

総合水処理プラントメーカー
水と人と未来をひらく
FUJIYOSHI
藤吉工業
TEL(052)451-8261 FAX(052)451-2373
http://www.fujiyoshi.co.jp

水処理
環境測定
メンテナンス

トータルシステムで
「水」を守る

竹中工務店

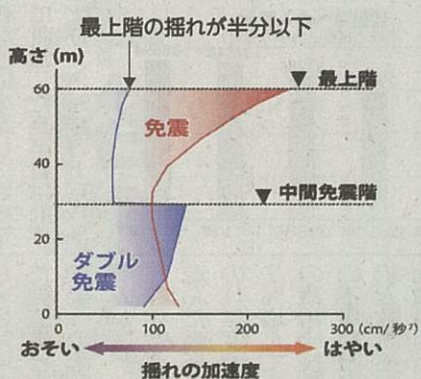
竹中工務店は、免震層を2層設ける「ダブル免震」の実用化技術を確立した。基礎部分に免震装置を備えたビルの間階に、さらに免震装置を設ける構造。免震装置の変形に余裕が生まれるだけでなく、建物形状が中間階で切り替わるビルの高層部分に生じる大きな変形を抑えることが可能になる。形態が複雑で不連続な超高層ビルなどで免震構造の性能を一段と高め、安全・安心を実現する技術として提案する。

ダブル免震

実用化にめど

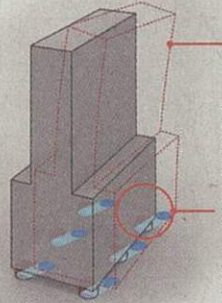
ダブル免震の概念は1980年代後半に提唱されてきたが、免震層が1層でも十分な性能を得られており、実用に向けた技術開発は進んでいない。このため導入例は研究施設の名古屋大学減災館(名古屋市中区)の1棟だけにとどまっている。

ただ近年は、想定すべき入力地震動が大きくなりつつあり、超高層ビルには長周期地震動への対策も求められている。さらに、免震層が1層の一般的な免震建物で、中間

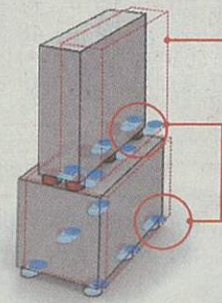


複雑な超高層で高い安全性

従来の免震



ダブル免震



削減を減らす効果が見込める。隣の建物との距離が近い都市部でも建築面積を最大限に確保できることから、提案活動を開

始めた。国土交通省は、11月26、27日に開く第16回空港技術報告会の発表議題を募集する。発表議題は、空港技術の動向がテーマで、空港の整備、技術開発、研究成果といった幅広い分野で募集。発表時間は1議題当たり20分。9月11日まで発表議題を募集し、10月9日までに選考

空港技術報告会
発表議題を募集

報告会は、昭和40年代の空港整備5カ年計画の開始に合わせて「空港土木工事報告会」として始まり、技術の高度化や多様化の流れに合わせて、土木、建築、機械の研究成果も取り込んだ総合的な空港技術の確立を目指す形で名称を改めた。今回、通算で50回目の開催を迎える。

プロフェッショナルバンク

建設専門ヘッドハント

9月始動

業界ニーズ増大に対応

人材ビジネスを手掛けるプロフェッショナルバンク(東京都千代田区、児玉彰社長)は、9月に建設業界専門のヘッドハンティンググループを始

動させる。現場代理人や監理技術者など、その能力が受注を左右する優秀な技術者に照準を絞り、建設会社からの依頼に応

じる。04年の発足以来、さまざまな業種で培ったノウハウや人脈を活用し

て事業を展開する。他産業に比べてなかなか進ま

ないといわれる建設業界の人材流動化につながるが、注目される。同社の建設業界向けヘッドハンティングの実績は、リーマンショック(08年9月)でいったん落ち込んだが、東日本大震災以降に復興、11年の3件が、12年に18件、14年に26件と増え、15年度は「企業からの依頼、実績ともに前年比4割増のペースで伸びている」(谷田好和取締役)という。

建設業界の人材獲得に力を入れている。建設会社から受けるヘッドハンティングの依頼は、主に現場代理人や監理技術者、土木系コンサルタントのエンジニア、建築設備の設計や積算を手掛ける技術者など、事業の中核を担い、その存

在が受注を左右する優秀な人材の獲得が多い。同社は、これまでのヘッドハンティング事業で培ったノウハウやネットワークをフル活用しながら、依頼企業のニーズに

かなう人材を見つけ出し、転職を促す。料金は、契約金と成功報酬の2段階で受け取る。

また改正公共工事品質確保促進法(公共工事品質確保法)の運用指針では、「最新の施工実態や地域特性等を踏まえた積算基準等の各工事への適用が可能になるよう、積算システム等の各発注者間における標準化・共有化に努める」ことが明記されている。

国土交通省は、全国の自治体を対象としたアンケートで積算の現状を把握するとともに、標準化・共有化に向けた要望をあり方

の検討と併せ、自治体と積算システム自体を共有するための制度設計を実施。さらに、積算に関する網羅的なマニュアルも作成・展開していく方向で検討する。

国土交通省の現行の積算システムは、手直しが続く状況で、将来的にはゼロベースを含めた見直しが必要とされる。そのタイミングに合わせて共有

積算システム

自治体と共有化検討

国土交通省は、土木工事の積算手法などを地方自治体と共有する検討に着手した。技術職員やノ

ウハウが不足する自治体に対する支援策の一環。将来的にはシステムの共

有化も視野に入れる。全

国の自治体を対象としたアンケートにこのほど着手した。それぞれの積算

システムの現状や課題、標準化・共有化に関する

注に当たって適切な積算

本年度に本格運用が

今年度中に整理する。本年度中には、国の直轄工

年度中に行っている不調・不

最新の実態や地域

特性等を踏まえた積算

基準等の各工事への適用

が可能になるよう、積算

システム等の各発注者間

における標準化・共有化に

努める」ことが明記され

ている。

国土交通省は、全国の

自治体を対象としたアン

ケートで積算の現状を把

握するとともに、標準化

・共有化に向けた要望を

あり方の検討と併せ、自

治体と積算システム自体

を共有するための制度設

計を実施。さらに、積算

に関する網羅的なマニユ

アルも作成・展開してい

く方向で検討する。

国土交通省の現行の積算

システムは、手直しが続

く状況で、将来的にはゼ

ロベースを含めた見直し

が必要とされる。そのタ

イミングに合わせて共有

化の制度設計を実施する

ことを想定している。

ボロボロ船を漕ぎつけた」と志賀は評する。戦後

70年の今夏、公開中の映画「日本のいちばん長い

日」の公開が、1946年3

月発行の雑誌「展望」に、ある政治家

のことをつづけている。互いに面識は

ないが、戦後すぐに書かれた随筆らし

い。……かという非常に時期には政治

の技術など、たいして物の役に立たないのでは

ないか。それ以上のもので乗切るより道がないや

うな状態に日本はなっていると思ふ。鈴木さん

はさう云うものがあり、鈴木さん自身、それを自

覚してゐて、総理大臣を受けたのではないだろ

うか。鈴木さんとは、終戦時の首相・鈴木貫太

郎。45年4月、小磯内閣の総辞職を受け、当

時の枢密院議長だった鈴木に組閣の大命が下され

る。以降、終戦後までのような史実をたどった

かは、『鈴木貫太郎内閣の133日』(野田市郷

土博物館発行)に詳しい。組閣の際、本土決戦と

いう軍部の要求を受け入れる。少しでも和平を

おわせれば軍部は一種反動的になるため、(鈴木

さんは他に真意を秘して、結局、終戦といふ港に

ボロボロ船を漕ぎつけた」と志賀は評する。戦後

70年の今夏、公開中の映画「日本のいちばん長い

日」の公開が、1946年3

月発行の雑誌「展望」に、ある政治家

のことをつづけている。互いに面識は

ないが、戦後すぐに書かれた随筆らし

い。……かという非常に時期には政治

の技術など、たいして物の役に立たないのでは

ないか。それ以上のもので乗切るより道がないや

うな状態に日本はなっていると思ふ。鈴木さん

はさう云うものがあり、鈴木さん自身、それを自

覚してゐて、総理大臣を受けたのではないだろ

うか。鈴木さんとは、終戦時の首相・鈴木貫太

郎。45年4月、小磯内閣の総辞職を受け、当

時の枢密院議長だった鈴木に組閣の大命が下され

る。以降、終戦後までのような史実をたどった

かは、『鈴木貫太郎内閣の133日』(野田市郷

土博物館発行)に詳しい。組閣の際、本土決戦と

いう軍部の要求を受け入れる。少しでも和平を

おわせれば軍部は一種反動的になるため、(鈴木

さんは他に真意を秘して、結局、終戦といふ港に

ボロボロ船を漕ぎつけた」と志賀は評する。戦後

70年の今夏、公開中の映画「日本のいちばん長い

日」の公開が、1946年3

月発行の雑誌「展望」に、ある政治家

のことをつづけている。互いに面識は

ないが、戦後すぐに書かれた随筆らし

い。……かという非常に時期には政治

の技術など、たいして物の役に立たないのでは

ないか。それ以上のもので乗切るより道がないや

うな状態に日本はなっていると思ふ。鈴木さん

はさう云うものがあり、鈴木さん自身、それを自

覚してゐて、総理大臣を受けたのではないだろ

うか。鈴木さんとは、終戦時の首相・鈴木貫太

郎。45年4月、小磯内閣の総辞職を受け、当

時の枢密院議長だった鈴木に組閣の大命が下され

る。以降、終戦後までのような史実をたどった

かは、『鈴木貫太郎内閣の133日』(野田市郷

土博物館発行)に詳しい。組閣の際、本土決戦と

いう軍部の要求を受け入れる。少しでも和平を

おわせれば軍部は一種反動的になるため、(鈴木

さんは他に真意を秘して、結局、終戦といふ港に

ボロボロ船を漕ぎつけた」と志賀は評する。戦後

70年の今夏、公開中の映画「日本のいちばん長い

日」の公開が、1946年3

月発行の雑誌「展望」に、ある政治家

のことをつづけている。互いに面識は

ないが、戦後すぐに書かれた随筆らし

い。……かという非常に時期には政治

の技術など、たいして物の役に立たないのでは

ないか。それ以上のもので乗切るより道がないや

うな状態に日本はなっていると思ふ。鈴木さん

はさう云うものがあり、鈴木さん自身、それを自

覚してゐて、総理大臣を受けたのではないだろ

うか。鈴木さんとは、終戦時の首相・鈴木貫太

郎。45年4月、小磯内閣の総辞職を受け、当

時の枢密院議長だった鈴木に組閣の大命が下され

る。以降、終戦後までのような史実をたどった

かは、『鈴木貫太郎内閣の133日』(野田市郷

土博物館発行)に詳しい。組閣の際、本土決戦と

いう軍部の要求を受け入れる。少しでも和平を

おわせれば軍部は一種反動的になるため、(鈴木

さんは他に真意を秘して、結局、終戦といふ港に

ボロボロ船を漕ぎつけた」と志賀は評する。戦後

70年の今夏、公開中の映画「日本のいちばん長い

日」の公開が、1946年3

月発行の雑誌「展望」に、ある政治家

のことをつづけている。互いに面識は

ないが、戦後すぐに書かれた随筆らし

い。……かという非常に時期には政治

の技術など、たいして物の役に立たないのでは

ないか。それ以上のもので乗切るより道がないや

うな状態に日本はなっていると思ふ。鈴木さん

はさう云うものがあり、鈴木さん自身、それを自

覚してゐて、総理大臣を受けたのではないだろ

うか。鈴木さんとは、終戦時の首相・鈴木貫太

郎。45年4月、小磯内閣の総辞職を受け、当

時の枢密院議長だった鈴木に組閣の大命が下され

る。以降、終戦後までのような史実をたどった

かは、『鈴木貫太郎内閣の133日』(野田市郷

土博物館発行)に詳しい。組閣の際、本土決戦と

いう軍部の要求を受け入れる。少しでも和平を

おわせれば軍部は一種反動的になるため、(鈴木

さんは他に真意を秘して、結局、終戦といふ港に

ボロボロ船を漕ぎつけた」と志賀は評する。戦後

70年の今夏、公開中の映画「日本のいちばん長い

日」の公開が、1946年3

月発行の雑誌「展望」に、ある政治家

のことをつづけている。互いに面識は

ないが、戦後すぐに書かれた随筆らし

い。……かという非常に時期には政治

の技術など、たいして物の役に立たないのでは

ないか。それ以上のもので乗切るより道がないや

うな状態に日本はなっていると思ふ。鈴木さん

はさう云うものがあり、鈴木さん自身、それを自

覚してゐて、総理大臣を受けたのではないだろ

うか。鈴木さんとは、終戦時の首相・鈴木貫太

郎。45年4月、小磯内閣の総辞職を受け、当

時の枢密院議長だった鈴木に組閣の大命が下され

る。以降、終戦後までのような史実をたどった

かは、『鈴木貫太郎内閣の133日』(野田市郷

土博物館発行)に詳しい。組閣の際、本土決戦と

いう軍部の要求を受け入れる。少しでも和平を

おわせれば軍部は一種反動的になるため、(鈴木

さんは他に真意を秘して、結局、終戦といふ港に

ボロボロ船を漕ぎつけた」と志賀は評する。戦後

70年の今夏、公開中の映画「日本のいちばん長い

日」の公開が、1946年3

月発行の雑誌「展望」に、ある政治家

のことをつづけている。互いに面識は

ないが、戦後すぐに書かれた随筆らし

い。……かという非常に時期には政治

の技術など、たいして物の役に立たないのでは

ないか。それ以上のもので乗切るより道がないや

うな状態に日本はなっていると思ふ。鈴木さん

はさう云うものがあり、鈴木さん自身、それを自

覚してゐて、総理大臣を受けたのではないだろ

うか。鈴木さんとは、終戦時の首相・鈴木貫太

郎。45年4月、小磯内閣の総辞職を受け、当

時の枢密院議長だった鈴木に組閣の大命が下され

る。以降、終戦後までのような史実をたどった

かは、『鈴木貫太郎内閣の133日』(野田市郷

土博物館発行)に詳しい。組閣の際、本土決戦と

いう軍部の要求を受け入れる。少しでも和平を

おわせれば軍部は一種反動的になるため、(鈴木

さんは他に真意を秘して、結局、終戦といふ港に

ボロボロ船を漕ぎつけた」と志賀は評する。戦後